

ARCHIVES
OF
MODERN JAPANESE MUSIC
LECTURE CONCERT SERIES

日本近代音楽館レクチャーコンサートシリーズ

IV

遠山一行先生とモーツァルト

● W.A.モーツァルト

弦楽四重奏曲第14番 ト長調 K.387
(ハイドン・セット第1番) (1782)

弦楽四重奏曲第19番 ハ長調 K.465
(ハイドン・セット第6番) (1785)

出演

海老澤敏

お話

篠原悠那

ヴァイオリン

北田千尋

ヴァイオリン

西悠紀子

ヴィオラ

日下部杏奈

チェロ

2015年

10/17 (土) 14:30開演 [開場14:00]

明治学院大学白金キャンパス
アートホール

入場無料 要予約 【9月24日(木)から受付開始】

予約受付 東京コンサーツ

Tel: 03-3226-9755 (平日10:00~18:00)

Fax: 03-3226-9882

主催 明治学院大学図書館付属日本近代音楽館

制作協力 東京コンサーツ



IV

遠山一行先生とモーツァルト

遠山一行先生とは同じ大学の同窓だが、旧制・新制のちがいがあり、個人的に親しくして頂いたのは、私の大学卒業後の昭和30年代の頃からのことであった。その後私のパリ留学時代、フランスでおよそ一年間親しい家族つき合いにあずかり、大変お世話にもなった。

生前いつも贈って下さっていたご著書ではあったが、私の馬鹿の一つ覚えのモーツァルトについては、先生の晩年のご著書『モーツァルトをめぐる十二章』（春秋社）以外、それに先立ついくつかの論稿は存じ上げていたものの、直接の対話がモーツァルトに及んだことはほとんど記憶にない。

そこで本日はモーツァルトの傑作弦楽四重奏曲の演奏を楽しんで頂く前に、遠山先生と私の架空のモーツァルト談義をまずお聞かせし、遠山先生のモーツァルトへの思いに私なりの注釈を加えさせて頂くことにしよう。瞑目合掌。

海老澤 敏

*日本を代表する音楽評論家 遠山一行先生(1922-2014)は音楽界に多大な貢献をされましたが、なかでも、日本近代音楽財団日本近代音楽館を設立し、日本の近代・現代音楽に関する唯一のアーカイブを築き上げてこられたことは特筆すべき業績です。本学はその資料を受贈し、2011年より図書館付属日本近代音楽館において公開しています。

2015年

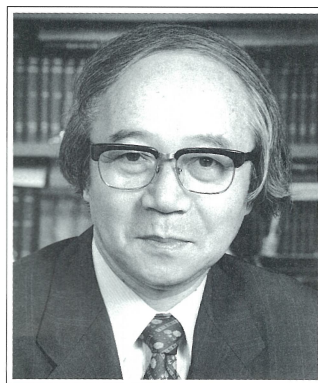
10/17 (土) 14:30開演 [開場14:00]

明治学院大学白金キャンパス アートホール



明治学院大学 〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37

- 品川駅 [JR/京浜急行]
高輪口より都営バス「目黒駅前」行「明治学院前」下車
または 駅より徒歩約17分
- 目黒駅 [JR/東急目黒線/東京メトロ南北線/都営地下鉄三田線]
東口より都営バス「大井競馬場前」行「明治学院前」下車
または 駅より徒歩約20分
- 白金台駅 [東京メトロ南北線/都営地下鉄三田線]
2番出口より徒歩約7分
- 白金高輪駅 [東京メトロ南北線/都営地下鉄三田線]
1番出口より徒歩約7分
- 高輪台駅 [都営地下鉄浅草線]
A2番出口より徒歩約7分



海老澤 敏
Bin EBISAWA

東京生まれ。東京大学文学部美学美術史学科卒業、同大学院人文科学研究科美学専攻修士課程修了。仏政府給費留学生として滞仏。現在、尚美学園大学大学院名誉教授、日本モーツァルト研究所所長、ザルツブルク国際モーツァルトテーム財団名誉財団員、同財団モーツァルト研究所所員、ポローニャ王立音楽アカデミー名誉会員。文化功労者。元国立音楽大学学長・理事長・学園長、新国立劇場前副理事長、新国立劇場オペラ研修所元所長。芸術選奨文部大臣賞、紫綬褒章、オーストリア共和国有功勳章学術・芸術第一等十字章、仏政府学術功勞勳章および芸術文化勳章オフィシエほか受賞(章)多数。ルソー、モーツァルト研究の第一人者として知られ、主な著書に『モーツァルトの生涯』『超越の響き』『むすんでひらいて考』『龍廉太郎-天折の響き』『モーツァルトの虚実』『ジャン=ジャック・ルソーと音楽』、主な訳書に『モーツァルト書簡全集』(全6巻、共編訳)『モーツァルト最後の年』『ルソー全集・音楽論』、編著に遠山一行共編『ラールス世界音楽事典』『ラールス世界音楽人名事典』『ラールス世界音楽作品事典』等がある。



篠原悠那 Yuna SHINOHARA 【ヴァイオリン】

第80回日本音楽コンクール第2位並びに岩谷賞(聴衆賞)受賞。テレビ朝日「題名のない音楽会」、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」等に出演。室内楽を藤井一興、徳永二男氏他に師事し、プロジェクトQ、JTが育てるアンサンブルシリーズ、JT期待の音大生シリーズ、インディアナ大学現代日本音楽祭(アメリカ)等に出演。桐朋女子高等学校音楽科を首席で卒業し、特待生として桐朋学園大学ソリスト・ディプロマ・コース4年在学中。辰巳明子氏に師事。



北田千尋 Chihiro KITADA 【ヴァイオリン】

3歳よりヴァイオリンをはじめ。2011年、全日本学生音楽コンクール全国大会中学生の部第1位併せて東儀賞、兎東賞、音楽奨励賞、ANA賞受賞。いしかわミュージックアカデミー IMA奨励賞受賞。2015年、ミュージックアカデミー inみやざきにおいて奨励賞受賞。ヤマハ音楽振興会音楽支援制度奨励学生。篠崎功子氏に師事。室内楽を佐々木亮、銅銀久弥、徳永二男、磯村和英、山崎伸子の各氏に師事。桐朋学園大学音楽学部1年。



西悠紀子 Yukiko NISHI 【ヴィオラ】

桐朋学園大学卒業後、ヴィオラに転向。2013年横浜市市長賞受賞。霧島国際音楽祭に奨学生として参加し、第34・36回霧島国際音楽祭賞受賞。井上道義指揮・オーケストラ・アンサンブル金沢と共演。小澤征爾音楽塾、MMCJ、別府アルゲリッチ音楽祭、サイトウ・キネン・フェスティバル松本に参加。東京・春・音楽祭、横浜新人演奏会に出演。現在、桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程に在籍。店村眞積氏に師事。



日下部杏奈 Anna KUSAKABE 【チェロ】

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部卒業。現在桐朋学園大学研究科、桐朋オーケストラ・アカデミーに在籍中、チェロを毛利伯郎氏に師事。第12回日本演奏家コンクール 高校の部特別賞、第24回クラシックコンクール大学の部第2位(最高位)。ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール2014 第1位、ザルツブルクミラベル宮殿にてカルテットのコンサートを行う。桐朋学園大学卒業演奏会に出演。